［有明抄］（2018.10.04）

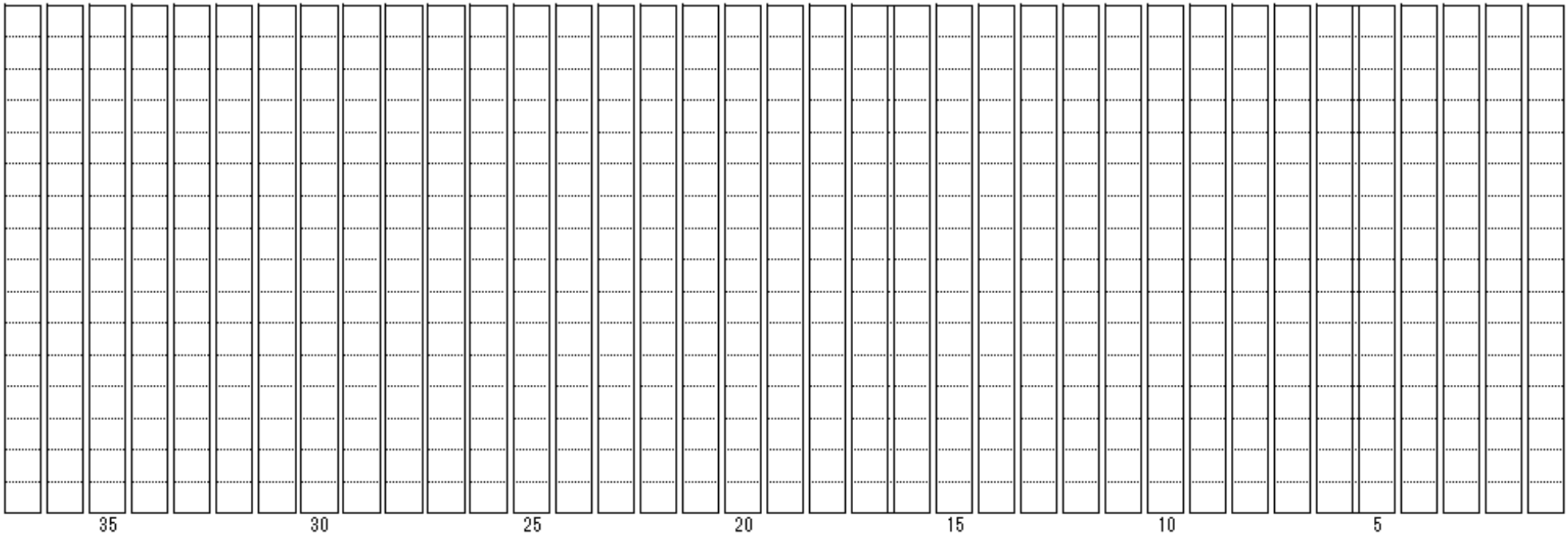
○　今日の有明抄のように、公衆の場で「マナー違反だ」と感じることがありますか。「○○の場面で□□すること」という形式で書いてみよう。

○　その行為・行動はなぜ「マナー違反」なのだろう。説明してみよう。

○　そのようなマナー違反をしないためには、どんな心構えが必要だと思いますか。

年　　組　　号（氏名）

○今日の有明抄にタイトルをつけてみよう。

有明抄

秋祭りのシーズン。祭りといえば思い出すことがある。一昨年の5月に本紙「読者の声」欄に掲載された投書である。タイトルは「カメラ部隊に一言」。神埼市の仁比山神社で12年に1度めぐってきた大御田祭「御田舞」での出来事だった◆地元の人たちが稽古を重ねてきた奉納舞。感動のフィナーレ。ところが、そのムードを壊す人々がいた。大きなカメラと三脚を並べた「カメラ部隊」である。舞台前を遠慮がちに行き交う子どもや、体の自由がきかないお年寄りに対し「どけどけ、邪魔すんな」「はようどかんか」と大声で罵倒していたというのだ◆投書した男性は「喜びにあふれる人たちが、数秒でも奉納舞台の前で感慨に浸ってはならないのか。地域の人々が喜び、誇りに思ってこそ祭りの意味がある。その晴れの場を彼らは踏みにじる」と訴えていた◆祭り会場に行くと、シャッターチャンスを逃すまいと周囲が見えなくなっている趣味のカメラマンを見かけることがある。しかし、投書にあるように祭りは地元の人たちの「晴れ」の舞台であり、喜びや感動を共有する場である◆長く報道の現場にいたので「いい写真を撮りたい」という気持ちは分かる。一方で、先輩から最も厳しく教えられたのが撮影マナー。これから秋本番。周囲への気配りを忘れず、記念の一枚を残したい。（丸）